



中村城跡周遊遊歩道 ぶらり散歩

相馬を歩こう!!第4弾

相馬市千客万来館



福島県指定史跡中村城跡の周囲を巡る遊歩道。今回は相馬市千客万来館をスタート・ゴールにして御案内します。この施設には、相馬市の観光復興御案内処と観光協会のスタッフが常駐しています。まず、ここで最新情報入手していざ出発!! 駐車場も8台分あります。
相馬市千客万来館
Tel 0244-26-4848

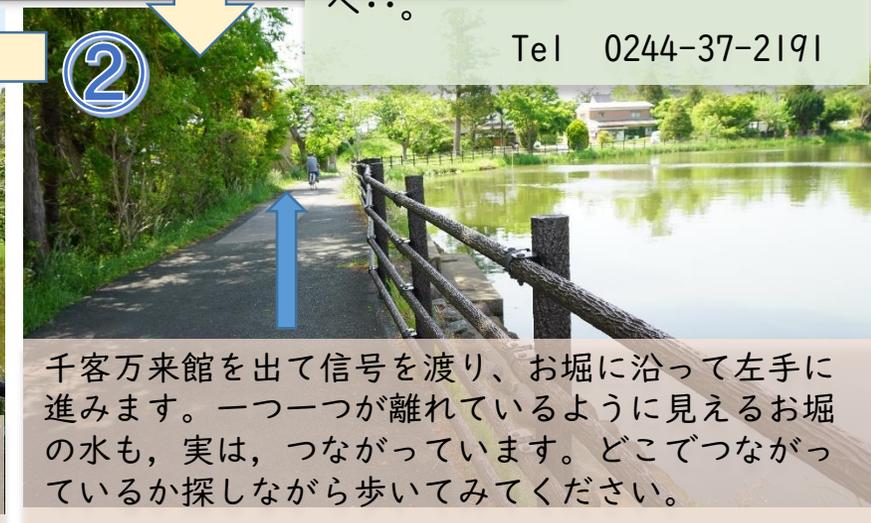
中村城跡をもっと詳しく知りたい方は相馬市歴史資料収蔵館へ...
Tel 0244-37-2191



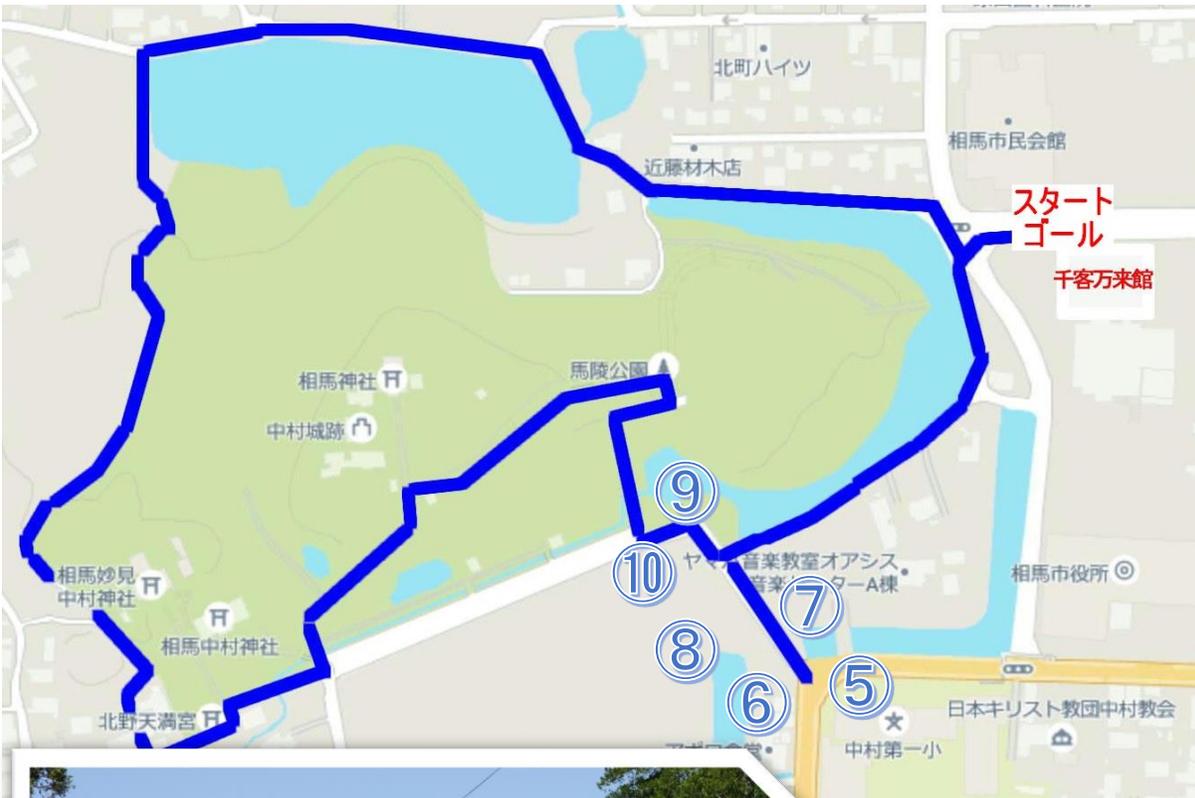
せっかくなので大手門にもまわっていきましょう。



左手の土塁の奥が東三の丸。植えられた木々の怪しい姿に注目!!



千客万来館を出て信号を渡り、お堀に沿って左手に進みます。一つ一つが離れているように見えるお堀の水も、実は、つながっています。どこでつながっているか探しながら歩いてみてください。



10
まっすぐ進むと中村神社の参道。今日は、右に曲がって本丸跡を回っていきましょう。

北に進むとまた枳形です。その先にはまた、お堀が待っているので左に進み、中の門跡を通り過ぎます。



9



8

左手に南二の丸(通称、長友)重臣の屋敷や馬屋(厩)後に、常小屋(営繕所)が造られました。右手に馬屋・馬場があった東三の丸。大きなイチョウの木が数本あり秋は黄色がきれいです。



5

中村城は、相馬地方を治めていた相馬氏が、1611年に居城を南相馬市小高から相馬市中村に移す時に造営しました。この大手門は、高麗門という建築形式で、1649年に作られました。1992年に事故で全壊後復元されたものです。



6

大手門をくぐると枳形になっています。勢いよく入ってくると目の前の武者落としの池(通称泣面堀)の餌食に・・・落ち着いて曲がって案内板を目指しましょう。パンフレットもあります。

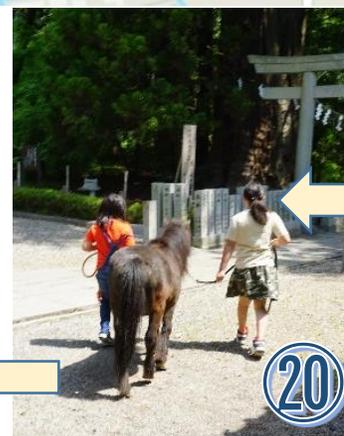
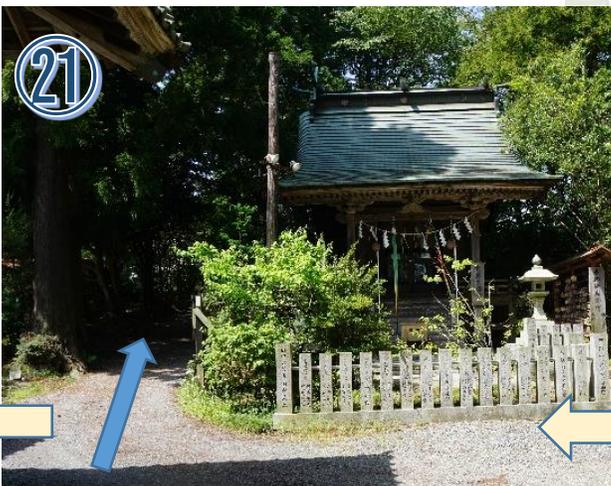
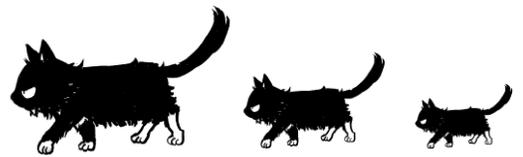


7



柵形を越えた後、橋を恐る恐る渡ります。昔は落ちたんだらうな～

遊歩道の途中には、かつて家臣の屋敷や祠(ほこら)などがありました。今は雑草に埋もれてしまっています。



左は車通り。薄暗い森の中へ足を進めてください。夏は虫除けをお忘れなく。

本殿に向かう階段を横目で見つつ、北野天満宮の脇の道を西へ進みます。

運が良ければこんな出会いも・・・

国重要文化財相馬中村神社。1643年、相馬中村藩第2代藩主相馬義胤公によって建立されました。相馬野馬追では、総大将の出陣式が行われる場所です。



遊歩道を出て右折後20mほど進むと、左手に軽い上り坂があります。ここは、岩崎壘と呼ばれ、丘の上には、家臣の岡田氏の屋敷があって北の守りを固めていました。(案内看板あり)



蓮池。1663年完成。城を守るお堀ですが、水を市内に配る用水路の働きも兼ねていました。蓮はいずこに...

左手の北三の丸は、藩主家の居宅となっています。規模は小さいですが、石垣や土塁があちこちに残っています。探してみてください。



二の丸球場脇の内堀まで戻ってきました。ところで、蓮池との水位の違いに気がつきましたか？

ちょっと寄り道



林から出て明るくなったらゴールは間近です。土手の桜並木の下を進み、突き当たりを右へ。



ここから

中村城跡周辺を巡る、1時間・6000歩ほどの小さな旅でした。中村城跡をもっと詳しく知りたい方は『相馬市歴史資料収蔵館』へ…。Tel 0244-37-2191

